

第6回狛江市下水道総合計画策定庁内検討委員会

- 日 時 平成22年1月13日(水) AM10:00～11:30
- 場 所 狛江市役所5F 502会議室
- 委 員 石原委員長(上下水道課長)、山田副委員長(都市整備課長)、高橋委員(財政課長・欠席)、斎藤委員(環境管理課長)、松本委員(安心安全課長)
- 議 題 (1) 策定経緯等について
(2) 狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会答申について
(3) パンフレットについて
(4) その他
- 資 料 (1) 議事次第
(2) 広報こまえ 平成21年12月1日号
(3) 狛江市下水道総合計画策定庁内検討委員会スケジュール(案)
(4) 狛江市下水道総合計画答申書
(5) 狛江市下水道総合計画(狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会版)
(6) パンフレット

委員長による開会のあいさつに続き、議事が進行された。

議題(1) 策定経緯等について

事務局より、下水道総合計画が、広報こまえ平成21年12月1日号に公表のとおり、パブリックコメントに対応し、狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会(以下、下水道委員会)により下水道委員会版としてとりまとめられ、答申されたことについて説明があった。

また今後のスケジュールとして、広報こまえ平成22年4月1日号での市としての最終版掲示に向けての庁内検討委員会の作業について説明があり、概ね了承された。

議題(2) 狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会答申について

事務局より、下水道総合計画が、昨年12月17日に下水道委員会から答申されたこと、さらにその内容として、昨年10月の前回の庁内検討委員会以降に修正された箇所、および1月12日の庁議で指摘された箇所について説明があった。

以上に対する主な意見および質疑応答は、次のとおりである。

委員：貯留管の埋設位置が変更になった経緯は何か。

事務局：世田谷区への埋設が無理とされる場合を回避するため、狛江市の市道に変更した。

委員：施工期間はどのくらいなのか。

事務局：平成22年度に設計し、平成23～24年度の2ヶ年での施工を予定している。

委員：液状化地域のメッシュは、その全域が液状化の危険度が高いということではないが、この

ことについて問い合わせが来た場合の説明等を留意しておく必要がある。

委員：避難所についても変更になっているため、それを反映しておいてもらいたい。

委員：浸水対策については、市民へのアピールも重要である。

委員：短期・中期・長期計画の年数は、誤解のないように表示する必要がある。

事務局：各委員の意見を参考にして、改めて下水道総合計画をまとめる。

委員：今後の計画見直しについても、下水道総合計画の中で述べておいた方がよい。

事務局：答申書では、今後の見直しについて述べているが、下水道総合計画でも第 1 章で述べるようにする。

委員：合流改善対策や地震対策等の施策は、どのような位置づけになっているのか。

事務局：下水道総合計画が上位計画となり、その中の施策との位置づけになる。

委員：施策や各種計画と下水道総合計画との位置づけを、体系整理して表記した方がよい。

事務局：そのように工夫して表記する。

委員：平成 22 年度予算は、下水道総合計画の財政計画にあわせるのか。

事務局：可能な限り合わせるが、平成 22 年度は大きなプロジェクトがなく、予算は財政計画と大きく乖離することはないと考えている。

議題 (3) パンフレットについて

事務局より、市民に配布する狛江市下水道パンフレットの構成と記載内容の案が提示され、さらに参考事例として、他自治体の下水道に関するパンフレットの提供があった。

以上に対する主な意見および質疑応答は、次のとおりである。

委員：パンフレットは、今年度作成するのか。

事務局：今年度は構成を決定し、来年度予算で印刷して全戸配布する予定である。

委員：市民にアピールするソフト面を目立つようにした方がよい。

委員：料金についても触れた方がよい。

委員：内容でメリハリをつけて、アピール項目を大きくする表記することも考えられる

事務局：パンフレットは、下水道そのものを理解してもらおう趣旨で作成したいと考えている。指摘のように工夫して表記する。

委員：パンフレットに企業広告を記載し、歳出を縮減することも考えられる。

事務局：広告記載についても検討する。

委員：パンフレットは、ホームページでも公表するのか。

事務局：ホームページでも公表する予定である。

委員：自宅の汚水がどこに流れるのか、図面でわかった方がよい。

委員：ポンプ場等の施設のイメージがわかるようにしてはどうか。

事務局：写真やイラストを用いて工夫する。

議題 (4) その他

事務局より、次回の庁内検討委員会は、2 月の 1～2 週目を目処に日程調整することが連絡された。

以上